



那須塩原市 議会だより

第3号

平成17年6月5日発行
栃木県那須塩原市
議会だより編集委員会
議会事務局
TEL.0287-62-7181

「人と自然がふれあう
やすらぎのまち
まずはしっかりとした 基盤固めから!
那須塩原市」の建設元年

第3回臨時会

議長に高久武男氏、副議長に木下幸英氏を選出

—市議会構成決まる／正副議長就任あいさつ—

新しい議員(32名)を紹介します!……………3

本会議をテレビ中継!

—黒磯支所・西那須野支所・ハロー・プラザの3施設で開始—

5

総合的な学習の時間で田植えを体験する関谷小学校の3年生と5年生。（5月9日実施）

正副議長就任あいさつ

議会第三回臨時会で議員各位のご推挙により、議長並びに副議長に就任いたしました。

身に余る光榮と存じますが、同時にそ



高久 武男

木下 幸英

平成の大合併栃木県内第一号として那須塩原市が誕生し、あっという間に半年が経過しましたが、当市の地方行政再編の動きは目まぐるしいものがありました。

一月の合併と同時に四か月間の六十一人議員在任特例が実施され、二月には市長選挙が、そして四月には三十二名定数の市議会議員選挙が実施されました。

私どもは、五月十三日開催の市

の責任の重さを痛感し、これまでにも増して本市の発展と市民福祉向上のために全労力をあげて邁進しなければなりません。

今後は、新市まちづくり行政が本格的に展開されますが、十一万五千人市民の夢と期待と様々な要望に応えるために、議会の使命・役割を踏まえ、常に努力を怠らず新市を築き上げて行く覚悟です。

今後とも、特段のご支援とご協力をお願いいたしまして就任のあいさつといた

四月に行われた市議会議員選挙で、新たに選出された三十二名の議員による初めての本会議が、去る五月十三日に開催されました。

今臨時会では、議会内人事等に関する案件のほか、市長より市税及び都市計画税条例の一部改正、平成十六年度の一般会計補正予算並びに老人保健特別会計補正予算などの専決処分に関する五件の案件が提案され、すべて原案のとおり承認しました。



松原臨時議長(中央)のもと冒頭
あいさつする栗川市長(左)

第3回
臨時会
5月13日

市議会の構成決まる



開会してすぐに正副議長を決める選挙が行われました。

松原 勇臨時議長の進行のもと、新しい議長を決める選挙が行われ、高久武男議員が第二代目の議長として選出されました。また、副議長選舉では、木下幸英議員を選出、その後に各種委員会委員及び一部事務組合議会議員が選任され、新たな市議会の構成が決まりました。各委員会委員及び一部事務組合議会議員の構成については裏表紙をご覧ください。

会を構成する三十二名の議員を会派ごとに紹介します。

新しい議員を紹介します。

五月一日からスタートした新しい市議会を構成する三十二名の議員を会派ごとに紹介します。

未来21



植木 弘行



木下 幸英



経理責任者
中村 芳隆



幹事長
関谷 暢之



副代表
齋藤 寿一



代表
水戸 滋

『魅力あふれる
郷土づくり』に
精魂を尽くす。

「限られた財源の有効活用」と
「重要な教育・福祉のさらなる充実」に活動の視点を置き、新市の議員として努力していきたい。

地域の活性化、融合、調和、魅力ある新市づくりに努めます。目指すは県北の雄都、那須塩原市。

人と自然がふれあう、さらぎのまち那須塩原と溢れます、若者が夢を持てるまちづくりを目指し力します。

◆地域発展に全力投球◆
○21世紀を拓く、夢ある那須塩原市の実現。
○生活者を起点とした、行政財政改革の推進。

那須塩原市になつて範囲も広がり議員としての役割はさらなる重責を担い市との対話を第一に考え行財政改革のパイプ役に努めます。

公明クラブ



鈴木 紀



経理責任者
平山 啓子



副代表
東泉 富士夫



代表
吉成 伸一



岡本 真芳



磯飛 清

常に市民の声に耳を傾け指し、安心して暮せる住み良いまちづくり、那須塩原市の発展に全力で働く。

21世紀を展望した夢と希望ある那須塩原市の誕生。市議の重責と使命を自覚し、一人一人との対話を重ね、一生懸命働いて参ります。

那須塩原市議会が新たにスタートしました。市民の皆さまのご意見を大切に、市教育に尽力して参ります。

切りな時、議員として責任の重さを感じます。皆様のご支援に必ずお応えします。

最年少議員として、初当選させて頂いた感謝の心を忘れる事なく、市民の意い思を尊重し、住み心地の良い那須塩原市を目指します。

いま改革の時、明るい域未来をめざしバランスなさまでの理解が得られる議会運営に努めます。

緑風会



経理責任者
まつばら いさむ
松原 勇



代表
そうま つかさ
相馬 司

重視し、新市誕生。新时代の到来に、新市として本格的に起るに際し、多くの市民の動向に、堅実に、活力あるまちづくりを目指します。

豊かな自然と長い歴史を、教育、福祉、地政の域来に反映するよう努めます。

新市建設では教育、福祉、産業の振興を基本に、地域全体の均衡ある繁栄に努力をいたします。

創生会



たかく たけお
高久 武男



わかもつ はるまさ
若松 東征



いしかわ ひでお
石川 英男



きくち ひろあき
菊地 弘明

新市発足にあたり県北都市に相応しい商工産業活性化活動になお一層の努力を致す所存です。

将来を託す子供達にとっても、地域の壁をなくし、那須塩原市に住んで良かったと言われるようになります。

無党派市民ネットワーク



そうとめ じゅんこ
早乙女 順子

はるのひ会



やまもと はるひ
山本 はるひ

日本共産党 革新共同



たかく こういち
高久 好一



おかべ みづは
岡部 瑞穂



たまの ひろし
玉野 宏



かねこ てつや
金子 哲也

自治体独自の政策立法が求められる分権時代、市民が協働し、生活者の視点に立つた政策を提案します。

声を議会、行政に届けます。限られた予算の中で、バランスのよいまちづくりをめざして、力を尽くします。

合併による不安と負担増のなか、「住民こそ主人公」の立場で福祉とともに福を立てる那須塩原市を目指します。

私は、強い志を持つて議會議員になりました。健康新市をめざして、安心、安全、そして未来のために夢安市公約の実行に努力します。

当市は新時代のまちづくりに求められる環境、観光、健全福祉の三つを結ぶ条件が恵まれています。一人一人が輝くまちを目指します。

合併後の地域による、かたい。原市を目指し、全力を注ぎます。

敬清会

ひとみ きくいち
人見 菊一わたなべ じょう
渡邊 積むろい しゅんご
室井 俊吾経理責任者
相馬 義一幹事長
君島 一郎代表
平山 英

教た
育福
祉の
市参
加の
観光、
に努と
れ参り
ます。

広大な
自然環
境に恵
まれるま
ちづくり
をめざ
します。

誠実と信頼により、
力と力を併せて、知慧を
し、夢と希望に燃え、未
来集民
づくりを目指します。

東那須産業団地へ企業
働く所のある那須塩原
市高齢化に対応した環境
設など、経験を活かし、
市のために頑張ります。

合併による壁をつくら
新市建設計画の円滑な推
進を図り、自然と調和のと
福祉のまちづくりに全力で
取り組んでいきます。

新しい那須塩原市で生
業を務める方に商工業そ
して市民の声に農活を
市政に反映いたします。

本会議のテレビ中継がはじまります！

6月定例会から、本会議の模様を市民の皆さま向けに、次の施設でテレビ中継いたします。ぜひご覧ください。

【設置場所】

- ・黒磯支所 1階 市民室
- ・西那須野支所 1階 ロビー
- ・ハローブラザ 1階 ホワイエ



※西那須野支所管内の公民館では、今までどおり住民開放パソコンからご覧いただけます。

※今後、テレビ中継の対象施設を順次増やしていく予定です。

【問い合わせ】

- 議会事務局 TEL 0287-62-7181
企画情報課 TEL 0287-62-7106

一志会

あべ としかず
阿部 寿一まかべ としろう
眞壁 俊郎

現か
づくため
「市
職意
働いて
ります。
心ち
のまち
づくり」
をモ
トに
に誠
ま実良

う
のま
少子
高齢
化を
見据
かた
く労よ

議会を傍聴しましょう。



定例会は、

3月、6月、9月、12月に開催されます。

6月定例会は、**6月10日**開会予定です。

各委員会・一部事務組合議会議員の構成

(◎は委員長、○は副委員長)

議会運営委員会

明夫郎之滋
弘富一暢
菊東君関水相齋金
地泉島谷戸馬藤子
○○

議会だより編集委員会

也男芳穂一清子ひ
哲英真瑞好啓はる
子川本部久飛山本
○○

福祉環境常任委員会

英宏一男子英穰滋
好武啓幸
山野久久山下邊戸
平玉高高平木渡水
○○

総務教育常任委員会

行征芳紀子司一也
弘東真順
植若岡鈴早相人金
木松本木女馬見子
乙

産業観光常任委員会

一一男之ひ一勇
仲義寿英暢は寿
成馬部川谷本藤原
吉相阿石関山齋松
○○

黒磯那須消防組合議会議員

男行芳紀征一
武弘真東菊
高植岡鈴若人
久木本木松見
○○

大田原地区広域消防組合議会議員

高植相金
久木馬子
武弘馬哲
男行司也

那須地区広域行政事務組合議会議員

高植早相人金
久木女馬見子
乙
武弘順菊哲
男行子司一也

黒磯那須公設地方卸売市場事務組合議会議員

男一之一
武伸寿暢寿
高吉阿関齋
久成部谷藤
○○

黒磯那須共同火葬場組合議会議員

平渡水
山邊戸
英穰滋

会議録の閲覧・検索ができます。



市のホームページで定例会及び臨時会議録の閲覧・検索ができるようになりました。ぜひご利用ください。

(ホームページアドレス)

<http://www.city.nasushiobara.lg.jp/>

広く、大きくなつた新市での選挙が終わり、新議員による初めての臨時議会が開かれました。選挙中、候補者の誰もが住民と向かい合い、公約を訴え、住民からの意見や要望をたくさん聞いていたと思われます。それらのことをいかに市政に生かし、応えていくか、これから議員の真価が問われることになります。さて、このたびの臨時議会で、議会だより編集委員会の新メンバーが決まりました。四人の新人議員を含む八人構成で、はつらつとスタートをしていきますが、『開かれた議会』を目指して、積極的に議会情報をお届けしたいと考えています。また、ご意見・ご要望などもお聞かせいただき、親しみのある議会だよりにしていきたいと思います。皆さまからの「声」をお待ちしています。

委員長 金子 哲也

編集後記

♣読みやすく、親しみやすい紙面づくりのために、ぜひご意見をお聞かせ下さい。

♣議会だよりに関するお問い合わせ・ご意見は議会事務局まで。

【Eメールアドレス】gikai@city.nasushiobara.lg.jp ☎0287(62) 7181